



平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社C&Gシステムズ 上場取引所 東
 コード番号 6633 URL http://www.cgsys.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩田 聖一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部部长 (氏名) 大野 聡太郎 (TEL)03(6864)0777
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績(平成27年1月1日~平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	3,290	13.3	402	72.3	431	73.3	270	30.0
26年12月期第3四半期	2,904	8.4	233	△2.7	248	△10.5	207	12.8

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 286百万円(35.1%) 26年12月期第3四半期 211百万円(△6.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	26.06	—
26年12月期第3四半期	18.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第3四半期	4,035	2,121	51.6
26年12月期	4,446	2,641	58.4

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 2,083百万円 26年12月期 2,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
27年12月期	—	0.00	—		
27年12月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有
 配当予想の修正については、本日(平成27年11月13日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正および個別業績と前期実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日~平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,300	6.2	420	50.8	440	44.4	280	△10.1	27.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
 連結業績予想の修正については、本日(平成27年11月13日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正および個別業績と前期実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 ー 社(社名) ー、除外 ー 社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期3Q	11,982,579株	26年12月期	11,982,579株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

27年12月期3Q	2,180,950株	26年12月期	937,250株
-----------	------------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期3Q	10,364,700株	26年12月期3Q	11,045,329株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速および資源価格の下落を背景に輸出関連産業の景況感に悪化が見られた一方、企業の設備投資計画は高い水準を維持、また訪日外国人によるインバウンド消費が好調に推移するなど、内需関連業種の景況感は底堅く推移いたしました。

世界経済においては、米国および欧州で緩やかな回復基調が維持されているものの、中国の景気減速および金融市場の不安定化等、景気の下振れリスクがあることから依然として先行き不透明な状況で推移しております。

当社の主要顧客である金型関連業においては、設備投資の先行指標となる工作機械受注統計（日本工作機械工業会）によれば、外需が前年同期を下振れたものの内需は前年同期比で28.1%増、うち金型向けも33.6%増と好調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、旧システムから最新システムへの移行提案を進めたほか、販売店、工作機械・工具等の生産財メーカーとの協業を推進し収益の拡大を図ってまいりました。また製品開発については、既存CAD/CAM製品のバージョンアップの実施および個別カスタマイズ案件への対応等、多様な顧客ニーズに応じてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高32億90百万円（前年同四半期比13.3%増）、営業利益は4億2百万円（前年同四半期比72.3%増）、経常利益は4億31百万円（前年同四半期比73.3%増）、四半期純利益は2億70百万円（前年同四半期比30.0%増）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(CAD/CAMシステム等事業)

CAD/CAMシステム等事業の国内販売は、好調に推移した第2四半期までの業績に続き、第3四半期においても主に自動車関連業の需要により中・西日本地域を中心に堅調に推移いたしました。併せて既存顧客の大型案件による売上およびOEM製品の売上増加等も収益向上に貢献いたしました。

一方海外販売は、インドネシア・フィリピン等のアセアン地域で堅調に推移したものの、中国・韓国では景気減速に伴う設備投資抑制の影響により想定を下回る結果となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におけるCAD/CAMシステム等事業の売上高は、27億34百万円（前年同四半期比5.5%増）、セグメント利益は3億51百万円（前年同四半期比42.0%増）となりました。

(金型製造事業)

北米は自動車産業を中心に引き続き製造業が活況を呈している中、当社の金型製造子会社は、来年以降の受注確保に向け積極的な営業活動を行っております。当第3四半期連結累計期間においては、ユーザの受注環境の動向変化の影響を受け第3四半期以降に予定していた複数の納品が上半期にシフトした反動から、第3四半期の売上は低調に推移したものの、第2四半期までに確保した利益により第3四半期連結累計期間では黒字を維持いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における金型製造事業の売上高は、5億56百万円（前年同四半期比78.5%増）、セグメント利益は50百万円（前年同四半期は14百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4億11百万円減少し、40億35百万円となりました。主な増加要因は無形固定資産55百万円、主な減少要因は現金及び預金3億91百万円および受取手形及び売掛金54百万円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して1億8百万円増加し、19億13百万円となりました。主な増加要因は未払法人税等25百万円、賞与引当金40百万円および退職給付に係る負債56百万円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して5億20百万円減少し、21億21百万円となりました。主な増加要因は四半期純利益の計上による利益剰余金の増加1億92百万円、主な減少要因は自己株式の取得6億99百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、自動車産業を中心に製造業が好調を維持、また海外においてもインドネシア・フィリピン等のアセアン地域および北米で製造業が活況を呈しております。

このような状況下、国内においては、主に自動車関連業の需要によりCAD/CAMシステム販売が伸長したほか、海外では北米で展開している金型製造業において売上が拡大いたしました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益それぞれについて前回予想を上回る見込みとなったため、修正いたしました。なお、当期純利益につきましては、当社個別業績において発生した税務上の繰越欠損金減少に伴う繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の増加により増減率は3.7%増に留まっております。

詳細につきましては、本日(平成27年11月13日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正および個別業績と前期実績値との差異ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,023,006	1,631,702
受取手形及び売掛金	764,755	709,816
たな卸資産	109,153	101,179
その他	246,039	196,504
貸倒引当金	△2,265	△6,016
流動資産合計	3,140,690	2,633,186
固定資産		
有形固定資産	249,016	250,943
無形固定資産	10,637	65,750
投資その他の資産		
投資有価証券	121,463	125,361
投資不動産(純額)	432,093	424,279
保険積立金	372,040	411,584
その他	149,739	148,033
貸倒引当金	△28,725	△23,659
投資その他の資産合計	1,046,611	1,085,599
固定資産合計	1,306,265	1,402,293
資産合計	4,446,955	4,035,479
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,607	108,635
未払法人税等	30,793	56,433
賞与引当金	-	40,607
前受金	652,919	684,187
その他	216,340	153,223
流動負債合計	1,015,660	1,043,086
固定負債		
役員退職慰労引当金	112,826	121,020
退職給付に係る負債	574,611	631,120
その他	102,114	118,540
固定負債合計	789,552	870,681
負債合計	1,805,213	1,913,768
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	546,464	546,464
利益剰余金	1,726,550	1,919,384
自己株式	△209,146	△909,059
株主資本合計	2,563,868	2,056,789
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,944	1,672
為替換算調整勘定	35,178	25,160
その他の包括利益累計額合計	33,234	26,833
少数株主持分	44,639	38,088
純資産合計	2,641,742	2,121,711
負債純資産合計	4,446,955	4,035,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,904,333	3,290,365
売上原価	1,088,575	1,243,227
売上総利益	1,815,757	2,047,137
販売費及び一般管理費	1,582,259	1,644,901
営業利益	233,498	402,236
営業外収益		
受取利息	1,434	1,052
受取配当金	171	2,030
不動産賃貸料	60,944	61,784
貸倒引当金戻入額	4,651	1,131
その他	3,164	21,846
営業外収益合計	70,365	87,845
営業外費用		
支払利息	284	375
不動産賃貸費用	54,670	54,827
その他	131	3,709
営業外費用合計	55,085	58,911
経常利益	248,778	431,170
特別利益		
固定資産売却益	694	-
会員権売却益	66	-
特別利益合計	761	-
特別損失		
固定資産除却損	40	-
投資有価証券売却損	17	-
特別損失合計	57	-
税金等調整前四半期純利益	249,482	431,170
法人税、住民税及び事業税	45,541	77,122
法人税等調整額	539	60,748
法人税等合計	46,080	137,871
少数株主損益調整前四半期純利益	203,401	293,299
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4,337	23,147
四半期純利益	207,739	270,151

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	203,401	293,299
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	191	3,616
為替換算調整勘定	8,043	△10,904
その他の包括利益合計	8,234	△7,287
四半期包括利益	211,636	286,011
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	213,773	263,750
少数株主に係る四半期包括利益	△2,137	22,260

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年12月26日開催の取締役会決議および平成27年2月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、自己株式は当第3四半期連結累計期間において699,912千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が909,059千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,592,847	311,485	2,904,333	—	2,904,333
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,592,847	311,485	2,904,333	—	2,904,333
セグメント利益又は損失(△)	247,709	△14,210	233,498	—	233,498

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	CAD/CAM システム等事業	金型製造事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,734,338	556,026	3,290,365	—	3,290,365
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,734,338	556,026	3,290,365	—	3,290,365
セグメント利益	351,836	50,399	402,236	—	402,236

(重要な後発事象)

(自己株式の消却)

当社は、平成27年11月13日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、保有する自己株式を消却することを決議いたしました。

(1) 消却する株式の種類

当社普通株式

(2) 消却する株式の総数

2,181,030株 (消却前の発行済株式総数に対する割合 18.2%)

(3) 消却日

平成27年11月20日

(4) その他

消却後の発行済株式総数は、9,801,549株となります。